

2018年12月25日
株式会社 千葉興業銀行

「全銀 EDI システム」(ZEDI)の取扱を開始いたしました

当行は平成 30 年 12 月 25 日（火）より「全銀 EDI システム」(ZEDI) の取扱を開始いたしました。
「全銀 EDI システム」(ZEDI) に対応させていただくサービスは、次のとおりです。

- ・ 総合振込（ファイル受付）
- ・ 入出金明細照会（一括）
- ・ 振込入金明細照会(一括)

なお、「ちば興銀コスモス WEB」で 「全銀 EDI システム」(ZEDI) をご利用になる場合は、特段のお申込は不要です。

全銀 EDI システム (ZEDI) とは、総合振込（※1）において、振込に関するさまざまな情報（支払通知番号、請求書番号など）を受取企業に送信することを可能にするシステムです。

これまでは、総合振込の際に送信できる「EDI 情報」（支払企業から受取企業に伝達するメッセージ）は、固定長形式（※2）で 20 桁までという制限がありました。本システムの稼働により総合振込のデータ形式が固定長形式から XML 形式（※3）に変わります。

XML 形式の EDI 情報欄には、請求書番号等の商取引に関する情報（商流情報）を添付することが可能となり、これによって受取企業側での売掛金の消込作業が効率化され、事務負担の軽減が期待されます。

※1 【総合振込】多数の振込を一括して実行できるサービス。

※2 【固定長形式】電文の長さや情報量が予め定められた電文形式。

※3 【XML 形式】電文の長さ等を柔軟に設計・変更することが可能な電文形式。EDI 情報にタグ等を付すことにより、EDI 情報の意味づけが可能となります。